

「いわき芸術文化交流館」運営理念

いわき芸術文化交流館は、

- (1) 音楽、演劇等の舞台芸術に関するアートセンターである。いわきにおける舞台芸術の情報や知恵、技術、人材の中心地として、高い志と優れた機能を持つ。
- (2) 市民サービスの場である。熱意と愛情のある舞台芸術の専門スタッフを置き、その知識と経験により、安全に配慮しつつ市民の興味・関心を引き出し、日々の文化活動をサポートする。
- (3) 市民と舞台芸術との出会いの場である。あらゆるバリアを取り除き、市民の誰もが芸術家と出会い、互いに刺激し成長し合うための様々な機会を用意している。
- (4) 発信の場である。いわきの芸術文化振興と市民生活の質的向上のために、自らが企画・制作する自主的な文化事業を戦略的かつ継続的に行う。
- (5) 創造の場である。常に自由な発想と進取の精神を持ち続け、独自の創造的事業にチャレンジする。
- (6) 舞台芸術を通じたまちづくりに献身的な努力を注ぐ場である。芸術家と専門スタッフが、その営みを通じて市民とともに共同体意識を育んでいく。
- (7) 舞台芸術の社会的な価値を拓く場である。館に集う市民を起点に、その価値を地域全体に広げていく。
- (8) 市民とともに歩む場である。鑑賞にとどまることなく、市民との間に多様な回路を用意し、幅広い参加の門戸を常にかいている。